

科目分類	看護専門科目 基礎看護			開講時期	1年 後期	
授業科目	生活の援助技術 I					
選択／必修	必修	単位数(時間数)	2単位	60時間	授業形態	演習
担当教員	伊部 亜希、林 愛乃、石田 瑠美					
メールアドレス	a-ibe@tsuruga-nu.ac.jp (伊部) a-hayashi@tsuruga-nu.ac.jp (林) r-ishida@tsuruga-nu.ac.jp(石田)			オフィスアワー	随時 (事前にメールで連絡すること)	

授業目的	生活を整える看護ケアを実践するための諸理論および、実践に必要な基礎的技術について演習を通して学び、対象にとって安全で安楽な技術の習得および、看護師として必要な基本的態度を獲得する。	
授業概要	看護技術の基本(情報収集、コミュニケーション、安全・安楽)、生活を整える看護技術(生活環境の整え、活動、休息への支援)について教授する。また、その内容を基に、日常生活における看護援助の場面を想定し、学生が互いに看護師役や患者役になって実際の看護援助を演習する。	
授業内容	第1回 授業オリエンテーション 第2回 看護技術とは 第3回 手洗い 第4回 生活環境と健康 第5回 ボディメカニクス 第6回 生活環境を整える技術 第7回 (1)ベッドメイキング 第8回 (2)ベッドメイキング 第9回 (3)ベッドメイキング 第10回 (4)ベッドメイキング 第11回 安全と安楽の基礎知識 第12回 安全と安楽の援助 第13回 活動と休息 第14回 体位・姿勢と移動の援助 第15回 (1)体位変換	第16回 (2)移動動作 第17回 (3)移乗・移送 第18回 生活環境の整備 第19回 衣生活 第20回 寝衣交換 第21回 (1)リネンチェンジ 第22回 (2)リネンチェンジ 第23回 技術演習(個別) 第24回 技術演習(個別) 第25回 バイタルサイン 第26回 (1)体温、呼吸測定 第27回 (2)脈拍測定 第28回 (3)血圧測定 第29回 統合課題演習 第30回 統合課題演習
	<担当者> 第1回～2回、第4回～12回、第18回、第21回～24回、第29回～30回：伊部 亜希 第3回、第13回～17回、第19回～20回、第23回～28回：林 愛乃	
教科書 参考書等	教科書：阿曾洋子、井上智子、伊部亜希著「基礎看護技術 第8版」、医学書院	

成績評価 基準・方法	筆記試験（45%）、個別技術チェック（35%）、小テスト・レポート（20%）により評価する
履修要件	看護学概論を修得していること
留意事項 その他	<p>技術演習の際は、実習衣と実習靴を着用する（詳細は初回授業時に説明する）。</p> <p>本科目を修得していないと、療養の援助技術、看護過程展開の技術、基礎看護学実習Ⅱは履修できません。</p>
実務経験のある 教員の教育方法	<p>看護師としての臨床経験を活かして、看護ケアを実践するための諸理論および基礎的技術について講義および演習を行う。</p>